

# 「広島神楽」定期公演へようこそ！

公演日 11月12日

## 出演団体のご紹介

### 郷之崎神楽団 ～ごうのさきかぐらだん～（山県郡北広島町）

郷之崎神楽団は、広島県山県郡北広島町(旧大朝町)新庄の龍山八幡神社を氏神神社とする神楽団です。現存する資料によると1860年くらいには活動していたようです。島根県邑南町(旧石見町)の矢上の神楽団から石見神楽を伝授され、その伝統を今まで守ってきました。なかなか若い団員が入らず、現在10数名程度で活動しています。見た目は地味な旧舞ですが、郷之崎の神楽を大事にし、これからも伝承していきますので、ご声援よろしくお願ひ申し上げます。

## 19:00～ 演目①

### 三浦 ～みうら～

下野国(しもつけのくに=現在の栃木県)的那須野ヶ原(なすのがはら)に悪狐が立ちこもり、庶民を苦しめていました。

そこで時の天子(てんし=君主の称号)は天の羽治弓(あまのはじゆみ)と天の羽波矢(あまのはばや)を伊豆の大將、三浦之助(みうらのすけ)と上総之助(かずさのすけ)の兩人に授け、二人は悪狐退治に向かいます。

現れた悪狐は命乞いをするものの、勅命を受けた兩名によって退治されるという物語です。

#### 【出演】

三浦之助	—	宇川 友勝
上総之助	—	栗栖 宏幸
玉藻前	—	栗栖 太
狐	—	上長者 雅則

大太鼓	—	出上 毅
小太鼓	—	横田 数則
手打鉦	—	清水 繁昭
笛	—	住川 裕江

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

※演目の順番が入れ替わっております。あらかじめご了承ください。

## 20:00～ 演目②

### 塵倫 ～じんりん～

人皇第14代仲哀天皇の御代、異国より日本征伐を企てて数万の軍勢が攻めてきました。

その中に塵倫という身に翼があり、黒雲に乗って虚空を自由に飛び回る神通自在の大將軍がおり、国々村里を荒らし、多くの人民を滅ぼしていました。しかし、我が国にはこの大悪鬼にかなう者がなく、天皇は自らが討伐に向かわれ、従者高麻呂に警護させていたところ、六日目に塵倫が襲ってきます。天皇は天照大神の御神徳と弓矢の威徳をもって塵倫に立ち向かいました。

激しい戦いの末、天皇の射た矢が命中し、塵倫は雲の彼方へ落ちてゆき、数万の敵は退散したという物語です。

#### 【出演】

多羅智中津彦尊	—	栗栖 賢介
竹麿	—	門出 佳大
塵倫	—	出上 毅
中鬼	—	佐伯 裕幸
小鬼	—	森脇 道男

大太鼓	—	森田 隆司
小太鼓	—	宇川 友勝
手打鉦	—	清水 繁昭
笛	—	住川 裕江

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

終演後(20:45頃～)記念撮影会を実施します。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。